

## 肺癌術後肺瘻に対する低用量ピシバニール (OK-432) の胸膜癒着術の検討

### 1. 研究の対象

2009 年 4 月から 2018 年 3 月までに当院で非小細胞肺癌に対して肺葉切除し、術後肺瘻が遷延 (5 日以上) しピシバニール (OK-432) で胸膜癒着術を施行した 31 例が研究対象。

### 2. 研究目的・方法

悪性胸水に対するピシバニール (OK-432) 投与による胸膜癒着術は 5-10KE とされているが、術後肺瘻に対するピシバニール (OK-432) 投与の至適量の報告はない。当院は肺癌術後肺瘻に対して 0.5-1.0KE と低用量の初回投与量で胸膜癒着術を行っており、その成績を検証します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

#### ①基本情報

性別、肺切除時の年齢、喫煙指数、病理組織、臨床病期

#### ②手術、ドレーン

手術日、術式、ドレーン留置期間、ピシバニール投与量、胸膜癒着術回数、合併症

#### ③再発、後治療

肺瘻再発の有無、肺瘻遷延後の 2 次治療など

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 呼吸器外科 馬庭知弘

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者：

大阪国際がんセンター 呼吸器外科 馬庭知弘

-----以上